新日軽 ゴミ置場 ごみーれ2型

施工説明書

当社の製品をお買いあげいただきありがとうございます。
末永くご愛用いただくために、この「施工説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

施工店様へ（工事をされる皆様へ）

⚠ 施工上のご注意

⚠ 施工に関しては必ず「施工説明書」に従って工事を行ってください。また施工完了後にはこの「施工説明書」は必ずお施主様へお渡しください。

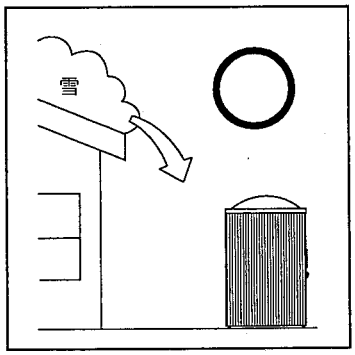
⚠ 施工時に本体に付着したモルタル等は速やかに清掃してください。硬化後にふき取りますと表面を痛めますのでご注意下さい。
表面化粧塗装のシミ・キズの原因となります。

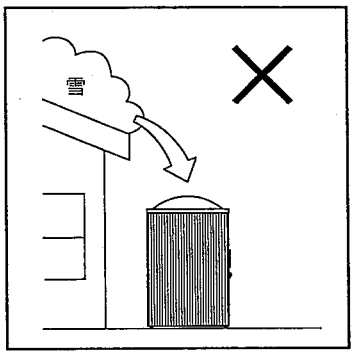
⚠ 設置する際は、レベル出しを行い、動かないようにアンカー等で固定してください。
故障や事故の原因になります。

⚠ 組み立て完了後に再度組みつけボルト・ビス類の締まり具合を確認してください。また開閉など可動部のチェックを行い不具合がないか確認してください。
故障や事故の原因になります。

⚠ みだりに改造や変更をしないでください。
故障や事故の原因になります。

⚠ 屋根の雪等が落下する恐れのある場所、または強風が扉を吹き上げる恐れのある場所へは設置しないでください。
故障や事故の原因になります。





※この取付説明書は、工事完了後お客様にお渡しください。

ごみーれ2型・梱包組合せ表

ダンボールケースには下記の品が梱包されていますので、それぞれお買いあげの型式に従って梱包数と部品をお確かめください。

■拾い出し表

部材名称	開き戸式			
	床付き		床なし	
	基本セット	連棟ユニット	基本セット	連棟ユニット
横　　桟(開き戸)	1	1	1	1
後面パネル	1	1	1	1
床パネル	1	1		
扉　(R)	1	1	1	1
扉　(L)	1	1	1	1
連棟面パネル		1		1
基本部品箱	1		1	
側面パネル(R)	1		1	
側面パネル(L)	1		1	
横　　桟　(引戸)				
引　　戸　(R)				
引　　戸　(L)				
屋根パネル	1	1	1	1
母屋セット	1	1	1	1
連棟部品箱		1		1
開き戸部品箱	1	1	1	1
合計梱包数	11	10	10	9

■拾い出し表

部材名称	引戸式			
	床付き		床なし	
	基本セット	連棟ユニット	基本セット	連棟ユニット
横　　桟(開き戸)				
後面パネル	1	1	1	1
床パネル	1	1		
扉　(R)				
扉　(L)				
連棟面パネル		1		1
基本部品箱			1	
側面パネル(R)	1		1	
側面パネル(L)	1		1	
横　　桟　(引戸)	1	1	1	1
引　　戸　(R)	1	1	1	1
引　　戸　(L)	1	1	1	1
屋根パネル	1	1	1	1
母屋セット	1	1	1	1
連棟部品箱		1		1
開き戸部品箱				
合計梱包数	11	9	9	8

■別売品

部材名称
棚セット　(1セット入)
前面パネル(開き戸式専用、1セット)
仕切り板　(1セット入)
中仕切り　(1セット入)
落し棒セット(開き戸式専用、1セット)

注意

●連棟ユニットは基本セットに連結して使います。
単独での仕様はできません。
(連棟時には開口寸法にご注意ください。)

■梱包内容

名　称	部品名称	形　　状	数量
側面パネル(R)	側面パネル(R)		1
側面パネル(L) 後面パネル	側面パネル(L)		1
横　　桟(開き戸)	下　　枠		1
	上　　枠		1
	横　　桟　B		1
後面パネル	後面パネル		1
床　パ　ネ　ル	床　パ　ネ　ル		1
	アングルB		2
	デッキ受け金具		2
	床パネル取付ビスセット	六角セムス　M6×16L　12(2)ヶ ドリルネジ　φ4×30L　8(2)ヶ	1セット
扉　(R)	扉　(R)		1
扉　(L)	扉　(L)		1
連棟パネル	連棟パネル		1
横　　桟(引　戸)	下　　枠		1
	上　　枠		1
	横　　桟　B		1
	戸　当　り		2
	戸当り取付ビスセット	ドリルネジ　φ4×13L　8(2)ヶ	1セット

※（　）内本数は予備ビスです。

名　称	部品名称	形　状	数量
引　戸　R	引　戸　R		1
引　戸　L	引　戸　L		1
屋根セット	屋根パネル		2
	屋根サイドパネル		3
母屋セット	母　屋		2
	屋　根　受		1

基本部品箱

部品名称	形　状	数量	部品名称	形　状	数量
横桟取付金具A	a：16 b：27 c：35	4	屋根取付ビスセット	十ドリルネジφ5×16L　54(5)ヶ 十トラス小ネジM5×12L　8(2)ヶ 十サラ小ネジM4×10L　4ヶ 六角ボルトM6×65L　2ヶ 六角ナットM5　8(2)ヶ 六角ナットM6　2ヶ 平座金6-並丸　4ヶ	1セット
横桟取付金具B	a：60 b：36 c：85	2			
横桟取付金具C	a：60 b：36 c：69.5	6			
レベルアジャスター		4			
屋根受金具	a：30 b：28 c：55	2			
母屋受金具		4	スーパーシール	(3×8×8M)	1
アンカーボルトセット（袋詰め）	本体打込み式アンカー　2ヶ 六角ボルトM12×25L　2ヶ 平座金12-並丸　2ヶ	2セット	取付説明書		1
横桟取付ビスセット	十字穴付六角セムス（平座金・バネ座金付）M8×20L　34(2)ヶ 十トラス小ネジM4×10L　18(2)ヶ	1セット	お客様用手引き		1

※（　）内本数は予備ビスです。

連棟部品箱

部品名称	形状	数量	部品名称	形状	数量
横桟取付金具A	a：16 b：27 c：35	4	横桟取付ビスセット	十字穴付六角セムス(平座金・バネ座金付) M8×20L 34(2)ヶ 十トラス小ネジ M4×10L 18(2)ヶ	1セット
横桟取付金具B	a：60 b：36 c：85	2	屋根取付ビスセット	十ドリルネジφ5×16L 54(5)ヶ 十トラス小ネジM5×12L 8(2)ヶ 十サラ小ネジM4×10L 4ヶ 六角ボルトM6×65L 2ヶ 六角ナットM5 8(2)ヶ 六角ナットM6 2ヶ 平座金 6-並丸 4ヶ	1セット
横桟取付金具C	a：60 b：36 c：69.5	6			
レベルアジャスター		2			
屋根受金具	a：30 b：28 c：55	2			
母屋受金具		4			
アンカーボルトセット	本体打込み式アンカー 2ヶ 六角ボルトM12×25L 2ヶ 平座金 12-並丸 2ヶ	1セット	スーパーシール	(3×8×8M)	1

開き戸部品箱

部品名称	形状	数量	部品名称	形状	数量
引手(表用)		2	錠セット	受け側 受け金具 1ヶ M5タッププレート 1ヶ 十サラ小ネジ(M5×10L) 2ヶ 掛け側 掛け金具 1ヶ 角根丸頭ボルト 1ヶ 錠用ブッシュ 2ヶ 巾決めパイプ 1ヶ 袋ナット 1ヶ 平座金 1ヶ バネ座金 1ヶ	1セット
扉・引手取付ビスセット	十サラ小ネジM6×12L 8ヶ 十トラス小ネジM8×16L 4ヶ 膜付グロメット 4ヶ	1セット			

※(　)内本数は予備ビスです。

●オプション

部品名称	形状	数量
棚		1
棚方杖		3

梱包名称	棚セット	
部品名称	形状	数量
棚取付ブラケット		3
方丈ブラケット		6
棚取付ボルトセット	六角ボルト M6×40L 6ヶ 袋ナット M6 6ヶ 平座金 6-並丸 6ヶ バネ座金 6-2号 6ヶ +トラス小ネジ M4×12L 18ヶ +トラス小ネジ M4×20L 10(4)ヶ	1セット

部品名称	形状	数量
中仕切り		1

梱包名称	中仕切り	
部品名称	形状	数量
中仕切り取付金具		6
中仕切り取付ビスセット	±BRPナベタッピン φ4×30 4ヶ +トラス小ネジ M4×10L 4ヶ +トラスタッピン φ4×8L 16ヶ +トラスタッピン φ4×16L 10(4)ヶ	1セット

部品名称	形状	数量
前面パネル		1

梱包名称	前面パネル	
部品名称	形状	数量
前面パネル取付金具（本体側）		2
前面パネル取付金具（パネル側）		2
前面パネル取付ビスセット	±BRPナベタッピン φ4×30L 4ヶ +トラス小ネジ M4×10L 4ヶ	1セット

部品名称	形状		数量
落し棒セット	落し棒		1
	落し棒ホルダー		1
	落し棒受けパイプ		1
	落し棒受けツマミ		1

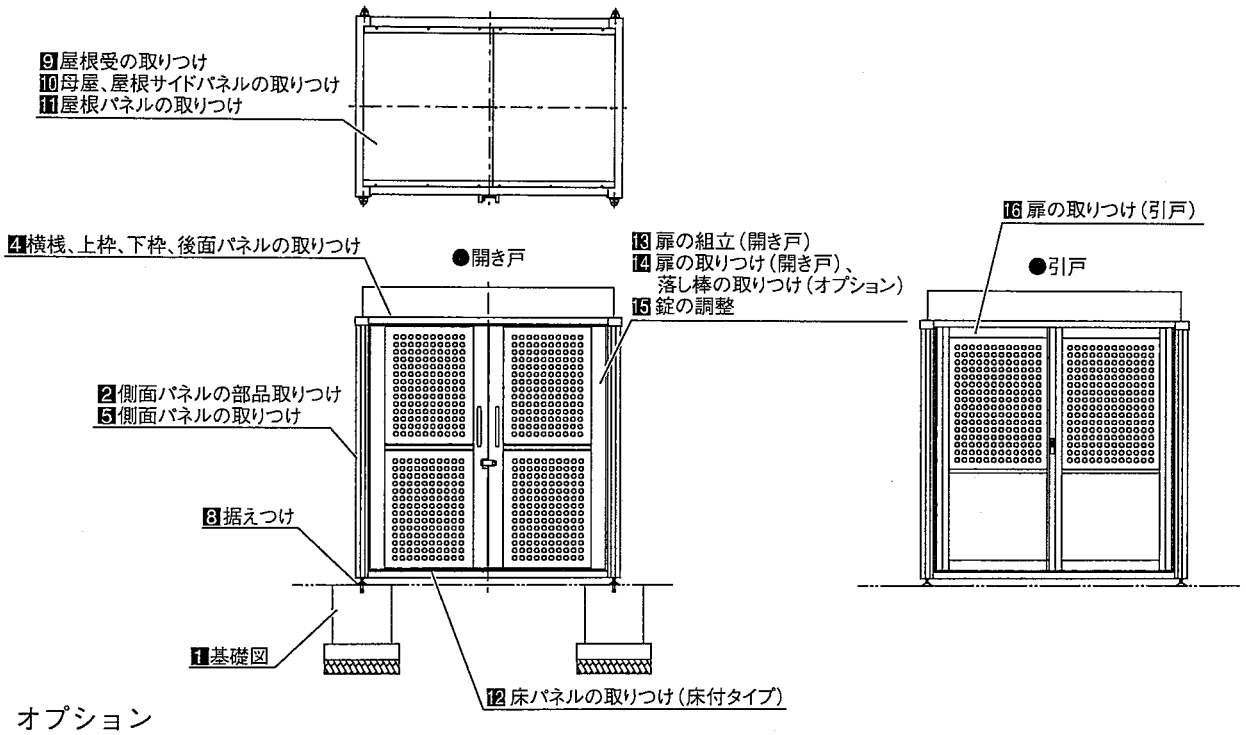
梱包名称	落し棒セット	
部品名称	形状	数量
組立ビス	+トラス小ネジ M6×12L 2ヶ +ナベ小ネジ M5×8L 1ヶ	1セット

※（　）内本数は予備ビスです。

施工の手順

■施工は、下図の番号順（1→2→…21）に作業してください。

■基本セット

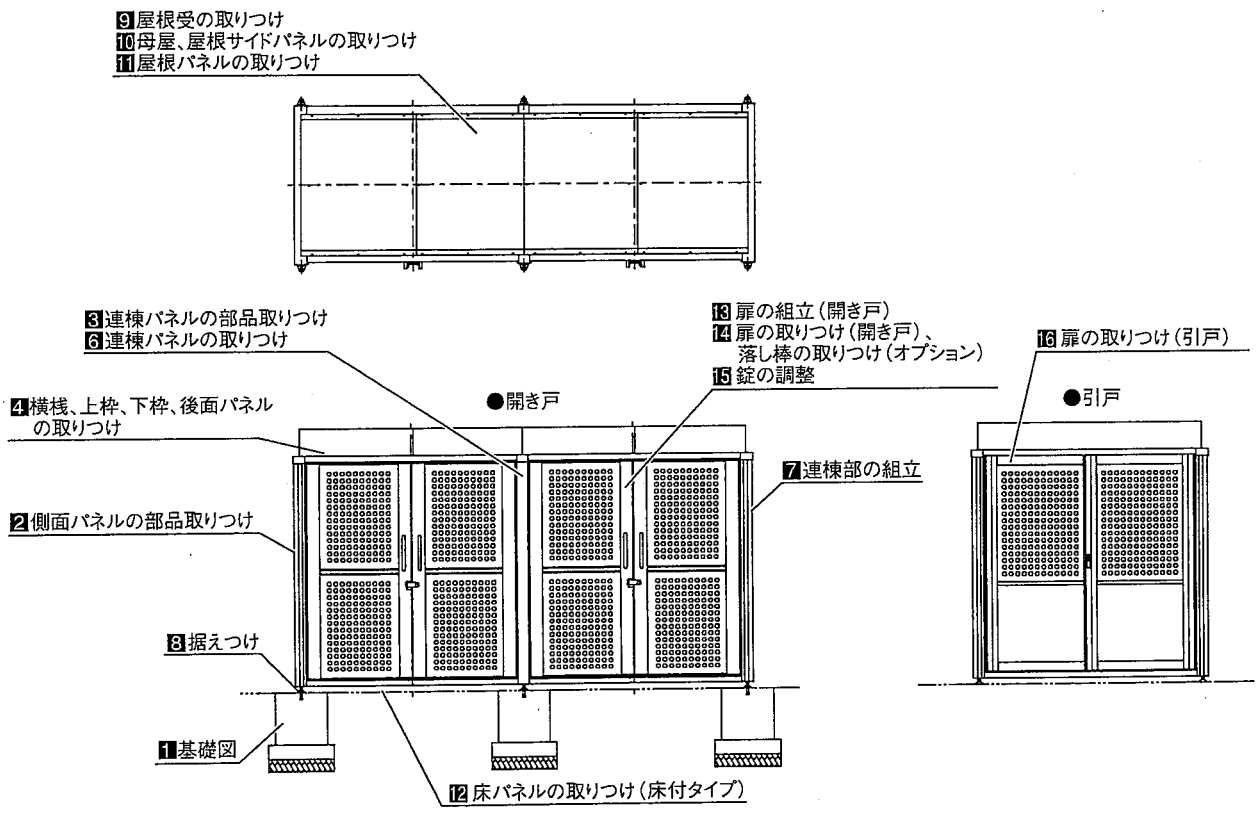


オプション

17棚セットの取りつけ（1）　21前面パネルの取りつけ

18棚セットの取りつけ（2）

■基本セット十連棟ユニット



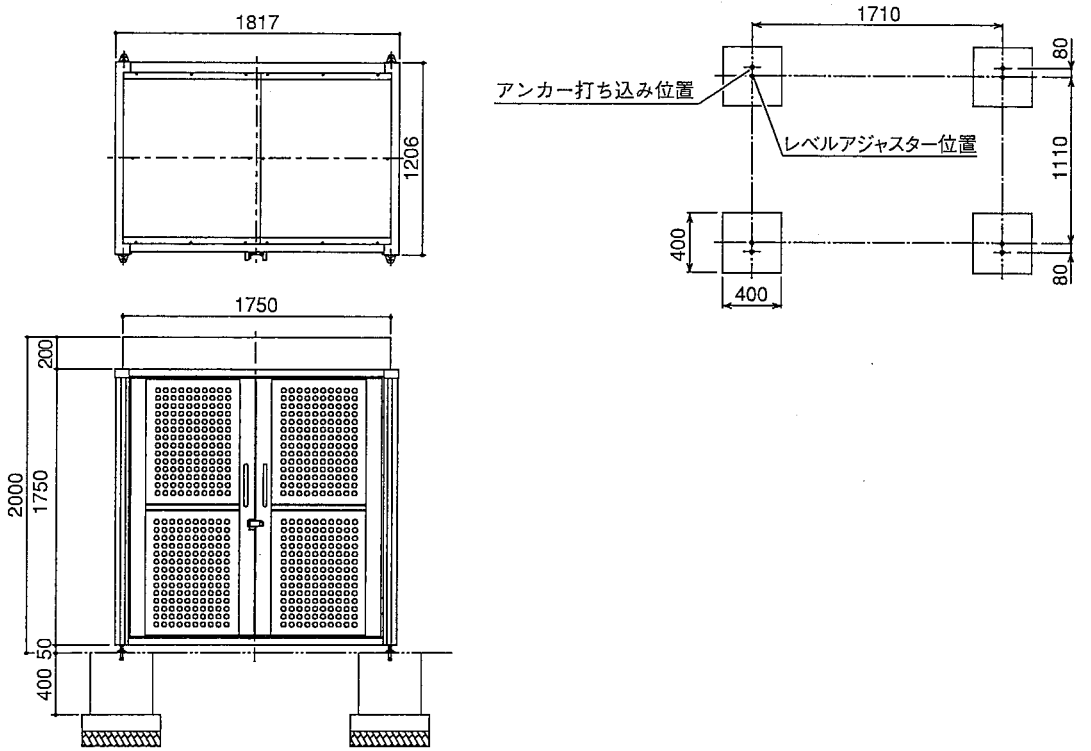
オプション

17棚セットの取りつけ（1）　19中仕切りの取りつけ（1）　21前面パネルの取りつけ

18棚セットの取りつけ（2）　20中仕切りの取りつけ（2）

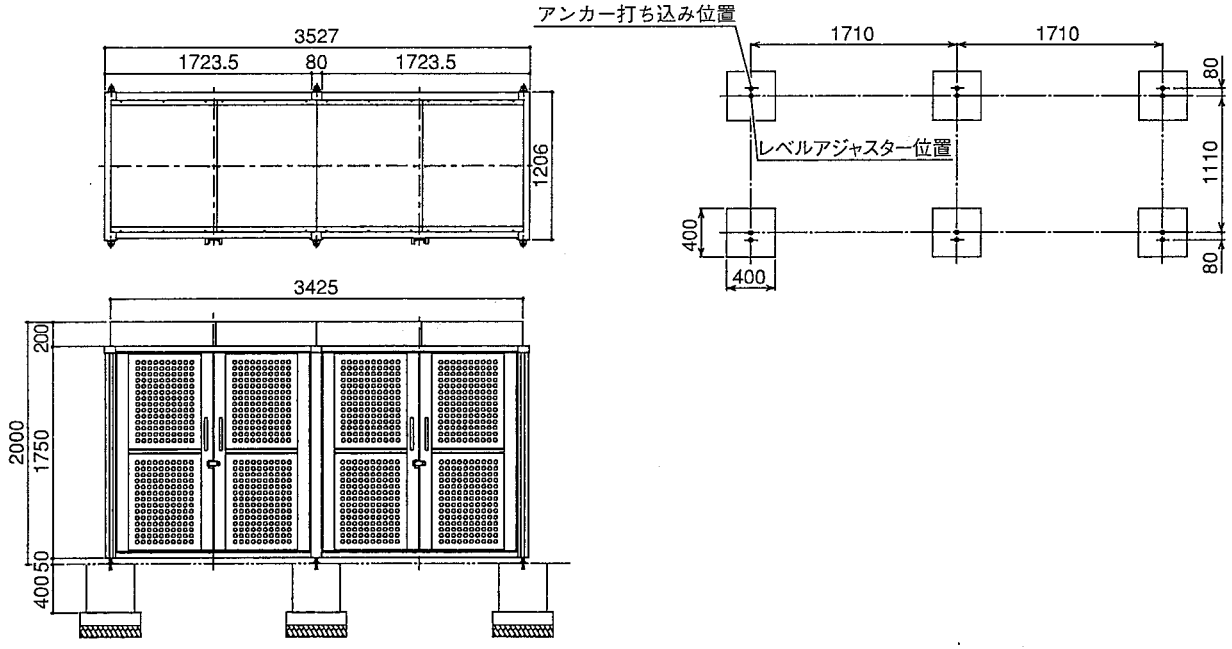
1 基礎図

■基本セット



※基礎の大きさは、標準を示します。現場の状況にあわせて設計してください。
※扉の絵は、開き戸を示す。引き戸も寸法は同じ。

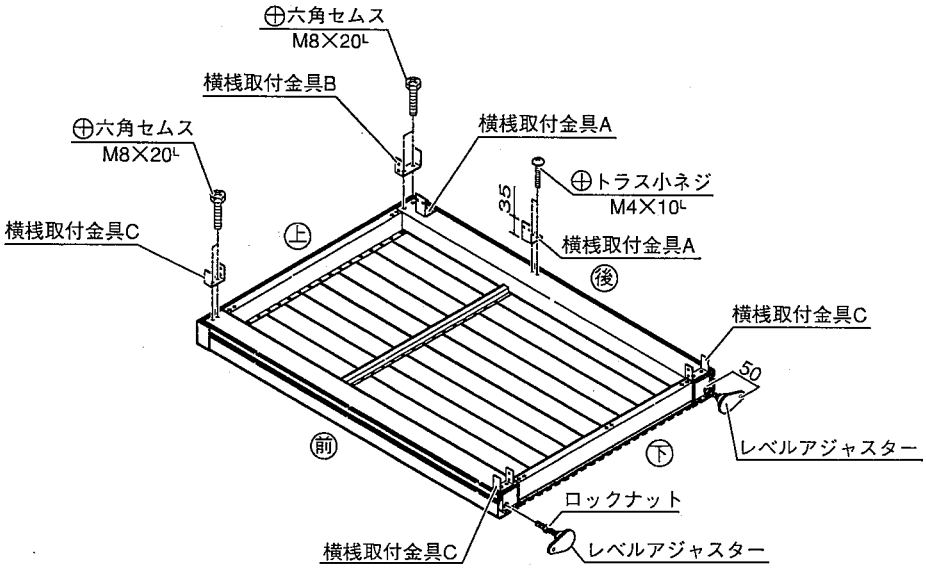
■基本セット十連棟ユニット



※連棟の基礎のピッチは1710mmです。
※基礎の大きさは、標準を示します。現場の状況にあわせて設計してください。
※扉の絵は、開き戸を示す。引き戸も寸法は同じ。

2 側面パネルの部品取りつけ

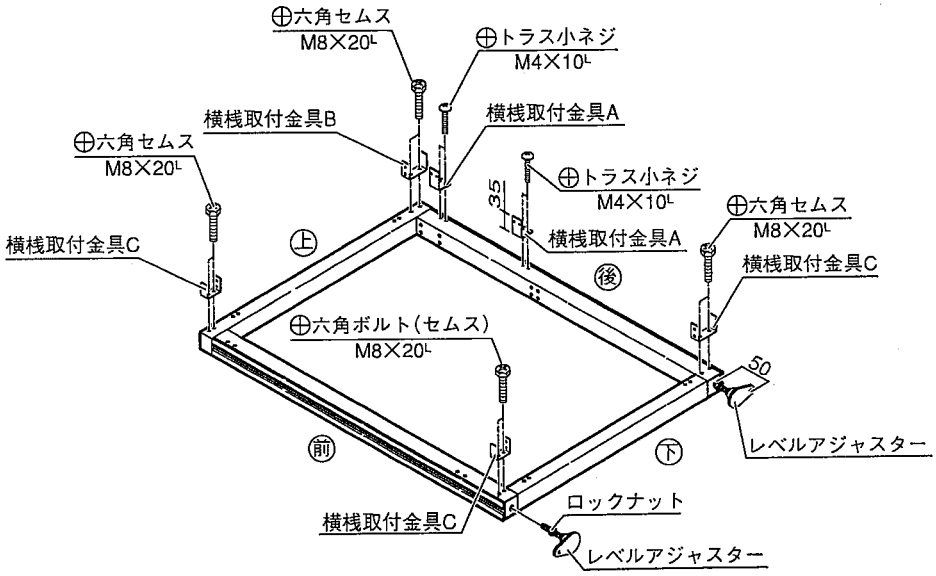
1.側面パネル（R）（L）に部品を取りつけてください。（この時、すべての金具のネジ穴が内々に向くようにしてください。）
2.部品のネジレ等のないのを確認の上、本締めしてください。
3.レベルアジャスターは底面から本体までを50mmに調整してください。



※地面に直接置きますと、塗装がはがれるおそれがありますので、ダンボール等の上でおこなってください。
※本図は側面パネル（L）を示す。
※横桟取付金具Bは横桟取付金具Cより少し大きいです。

3 連棟パネルの部品取りつけ（基本セット＋連棟ユニットの場合）

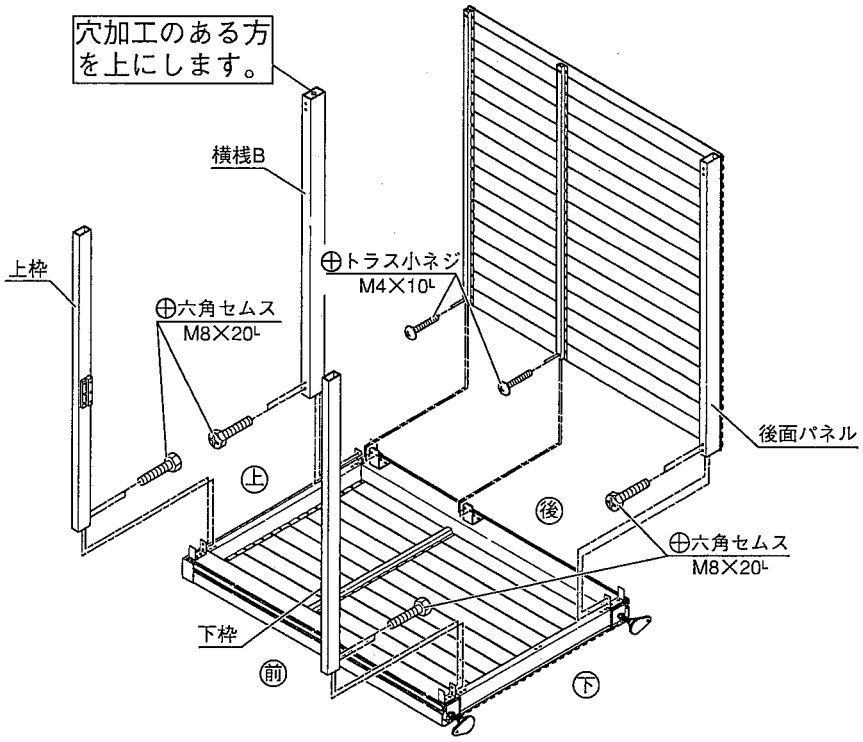
1.連棟パネルに部品を取りつけてください。（この時すべての金具のネジ穴が内々に向くようにしてください。）
2.部品のネジレ等のないのを確認の上、本締めしてください。
3.レベルアジャスターは底面から本体までを50mmに調整してください。
4.裏面も図と同様に部品をつけてください。



※オプションの中仕切りをご使用の場合は、手順18.19を先におこなってください。

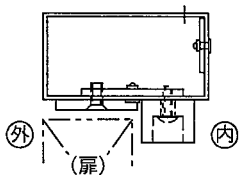
4 横桟B,上枠,下枠,後面パネルの取りつけ

1.2で部品づけが終わったパネルに各パーツを取りつけてください。
ネジ、ボルトは仮止め状態にしてください。

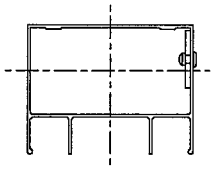


※パーツの上下をよく確認の上、取りつけてください。

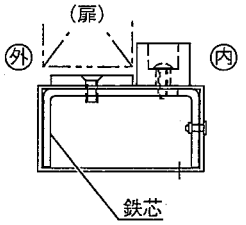
(開き戸)
※上枠



(引戸)
※上枠

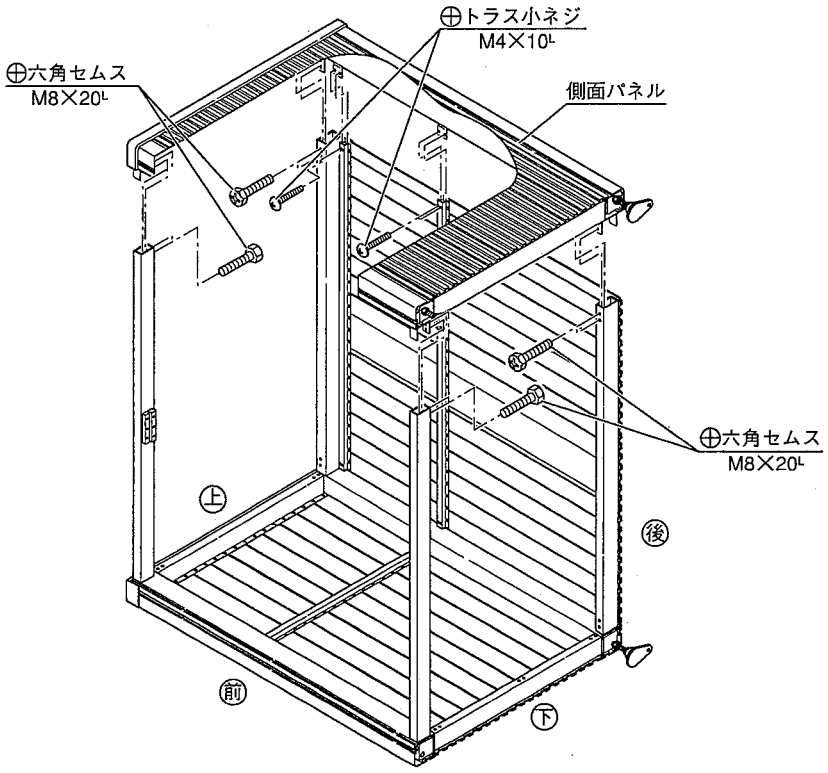


(開き戸)
※下枠



5 側面パネルの取りつけ

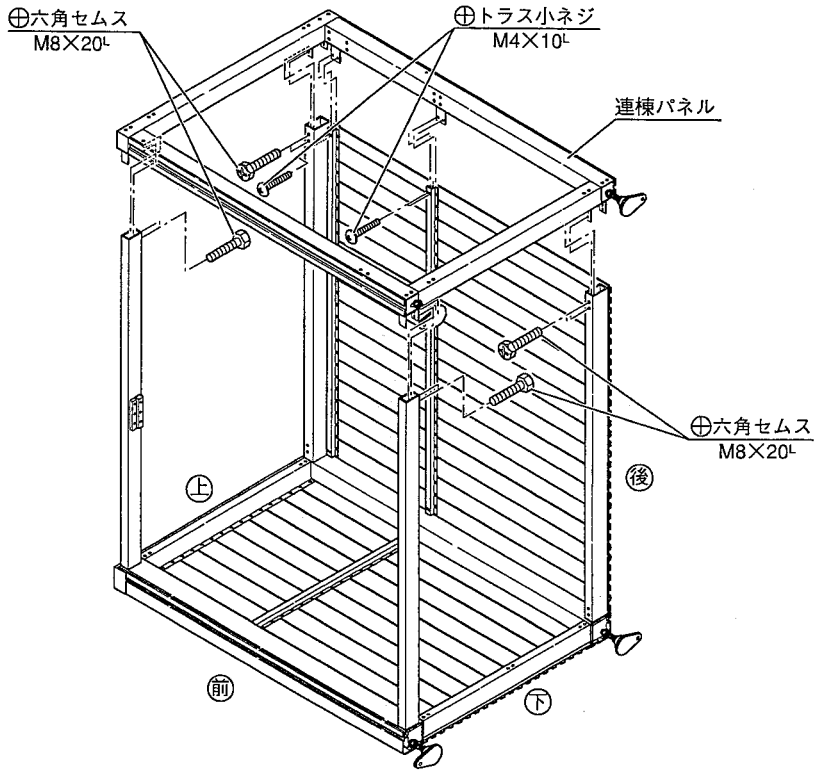
1.4に上から側面パネルをはめ込み、4と同様に仮止めしてください。



※図は、開き戸用を示す。

6 連棟パネルの取りつけ

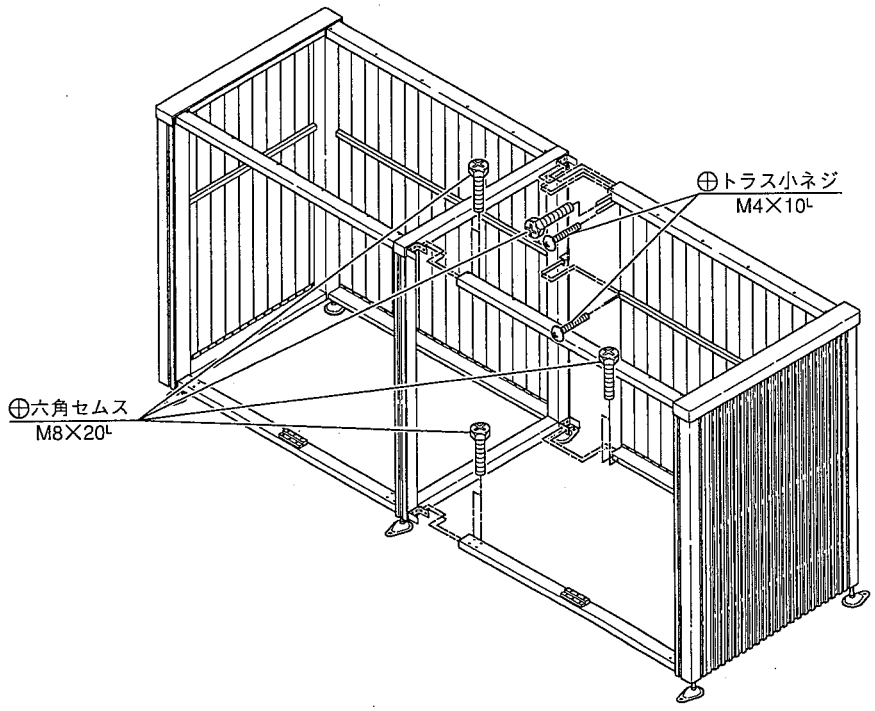
1.4に上から連棟パネルをはめ込み、4と同様に仮止めしてください。



※図は、開き戸用を示す。

7 連棟部の組立

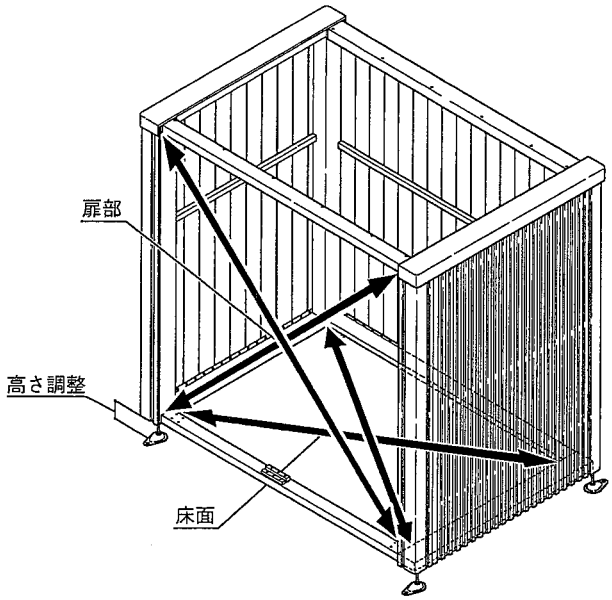
1.連棟部分を2、4をおこない、6で仮組したものに連結してください。

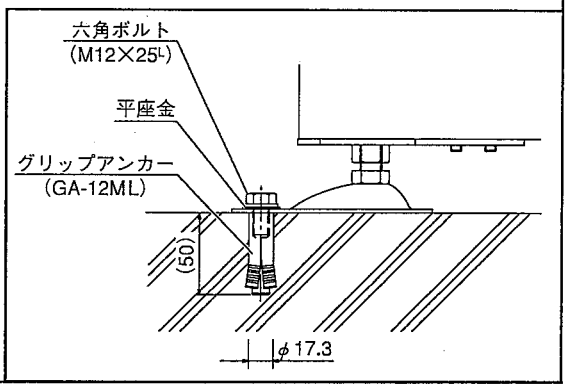


※図は、開き戸用を示す。

8 据えつけ

1. 5、(連棟は 7) で仮組みしたものを設置場所に仮置きして、レベルアジャスターで高さ調整を行い床面の水平をだし、床面と扉部の対角を確認して、ネジ、ボルトを本締めしてください。
2. 1 の基礎図によりアンカーの位置をけがいて、本体打込み式アンカーを打ち込んで据えつけてください。

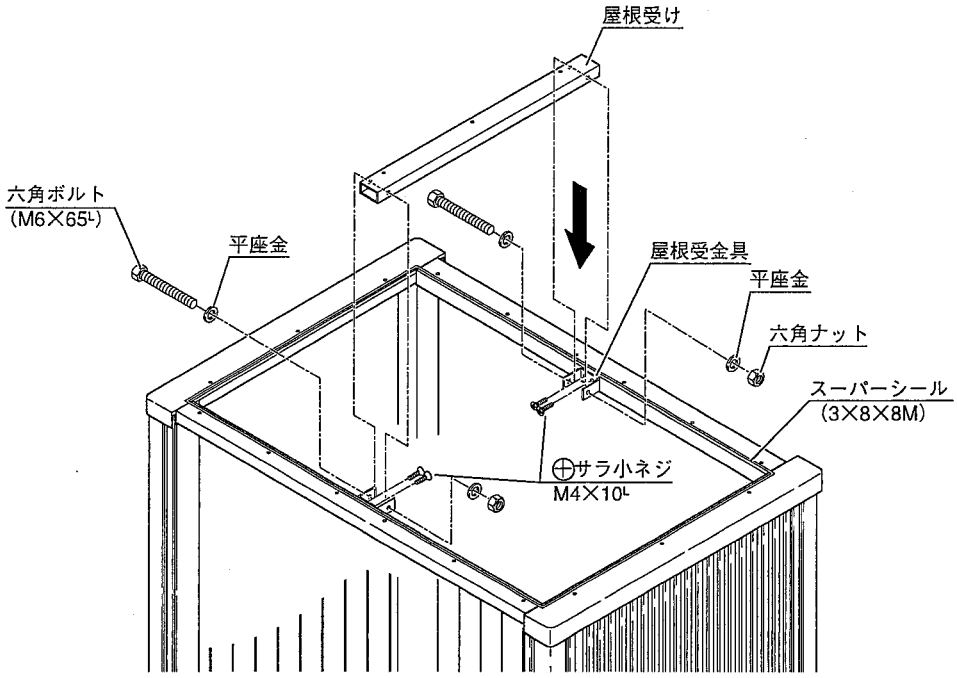




※図は、開き戸基本セットを示す。

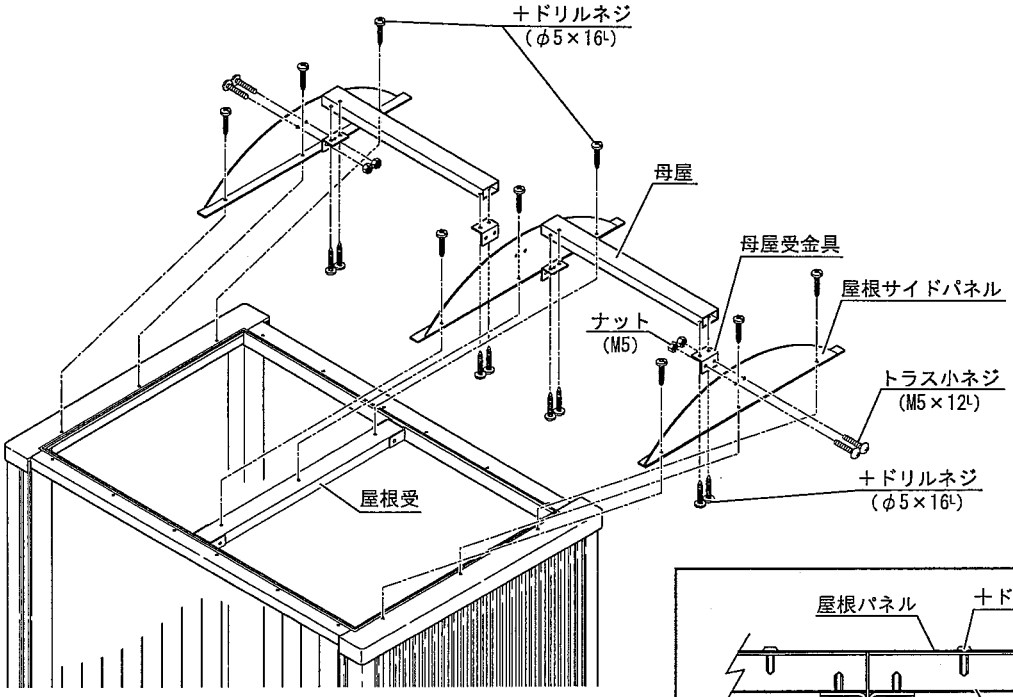
9 屋根受の取りつけ

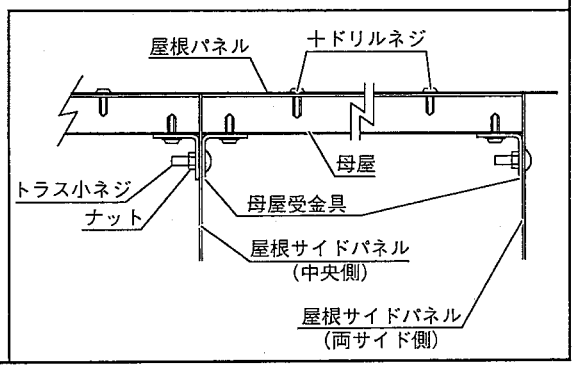
1. 上枠、横桟Bに屋根受金具を取りつけ、屋根受を取りつけてください。
2. 枠の上部 (4方向) にスーパーシールを貼ってください。(屋根取りつけ用の穴をふさがないようにご注意ください。)



10 母屋,屋根サイドパネルの取りつけ

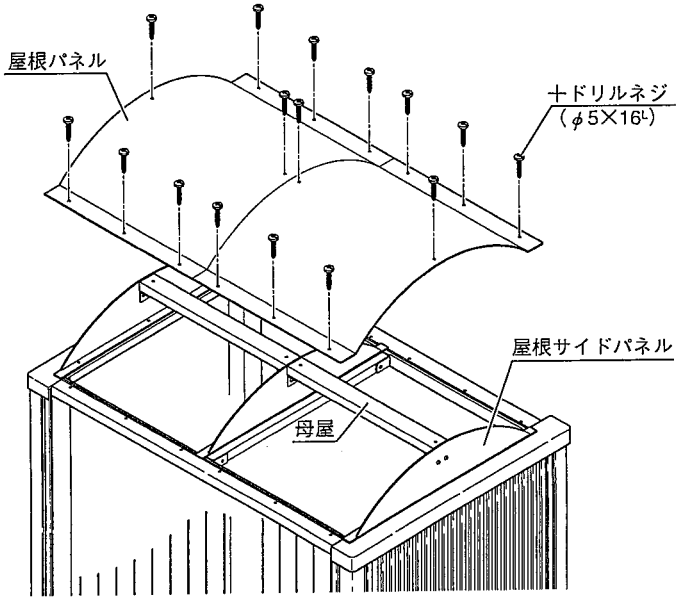
1.屋根サイドパネル(3枚)を図示のようにネジ止めしてください。
2.母屋に母屋受金具を付けてください。
3.母屋受金具と屋根サイドパネルをボルト、ナットで固定してください。





11 屋根パネルの取りつけ

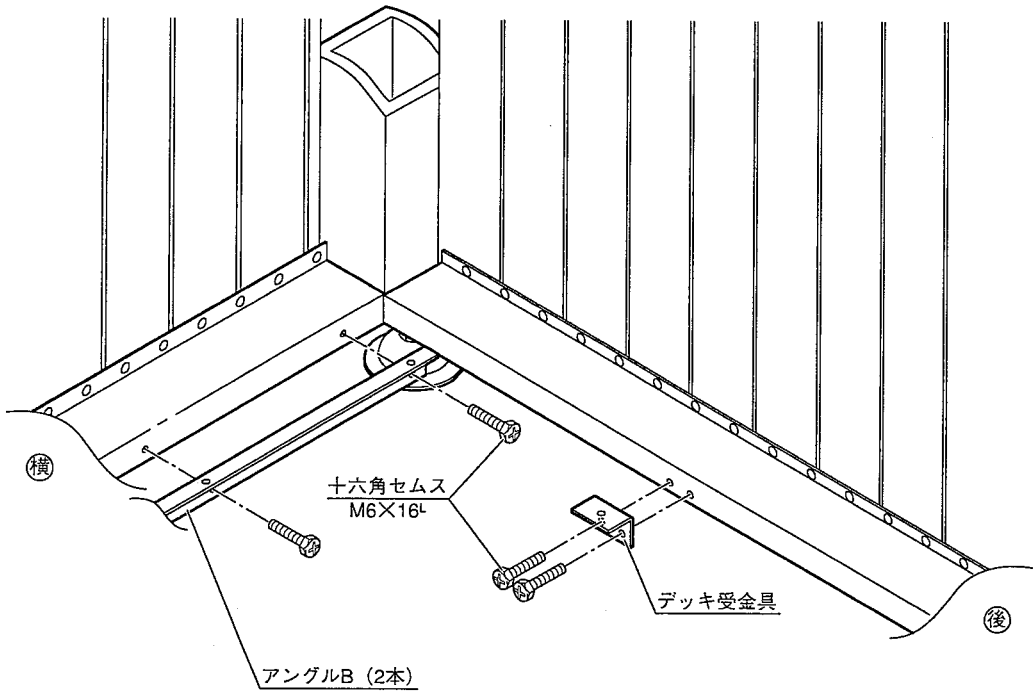
1.屋根パネルを屋根サイドパネルや母屋に沿わせながらネジ止めしてください。

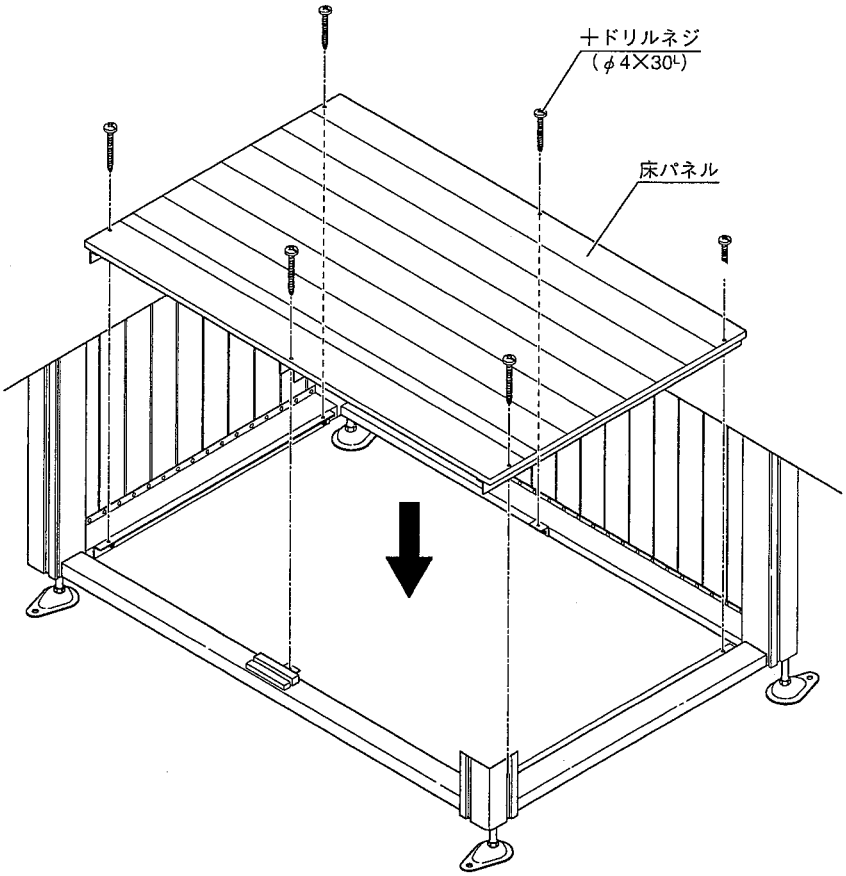


※屋根材は曲がりやすいので、ふたりで取り扱ってください。

12 床パネルの取りつけ

1.下枠、横桟にアングルB、デッキ受金具を取りつけてください。
2.床パネルを乗せて、ネジ止めしてください。(コグチは、切りっぱなしですのでご注意ください。)

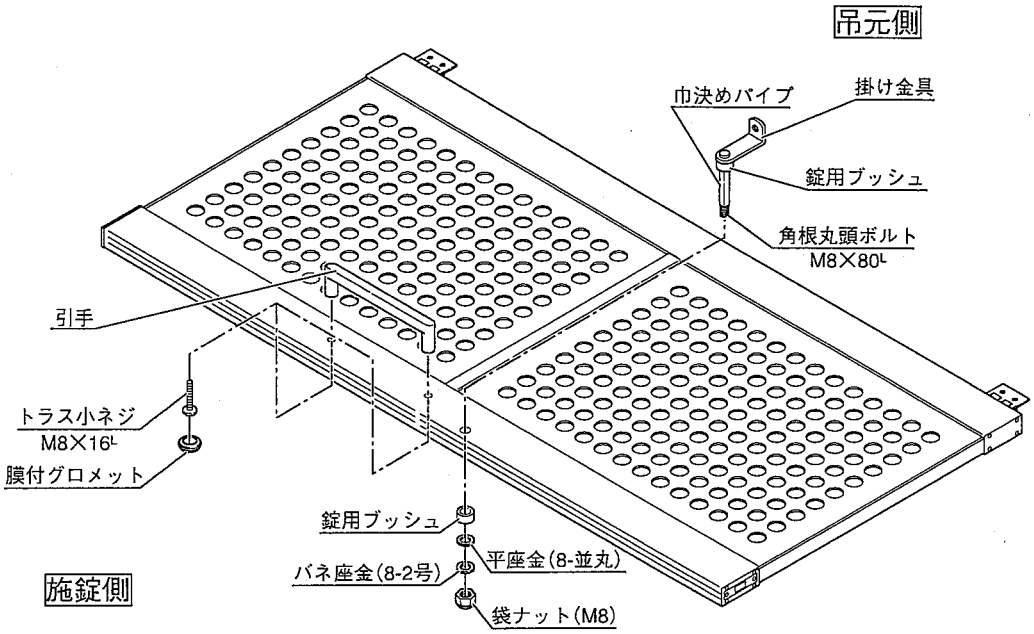




13 扉の組立（開き戸）

■扉（R）

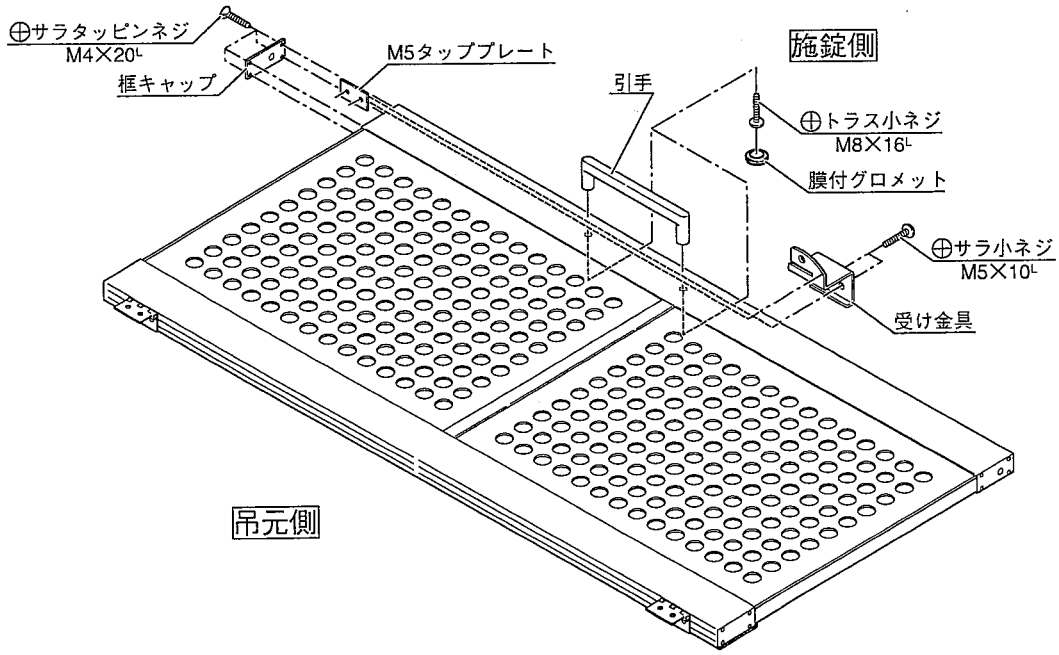
1.錠（掛け金具）、引手を取りつけてください。



■扉（L）

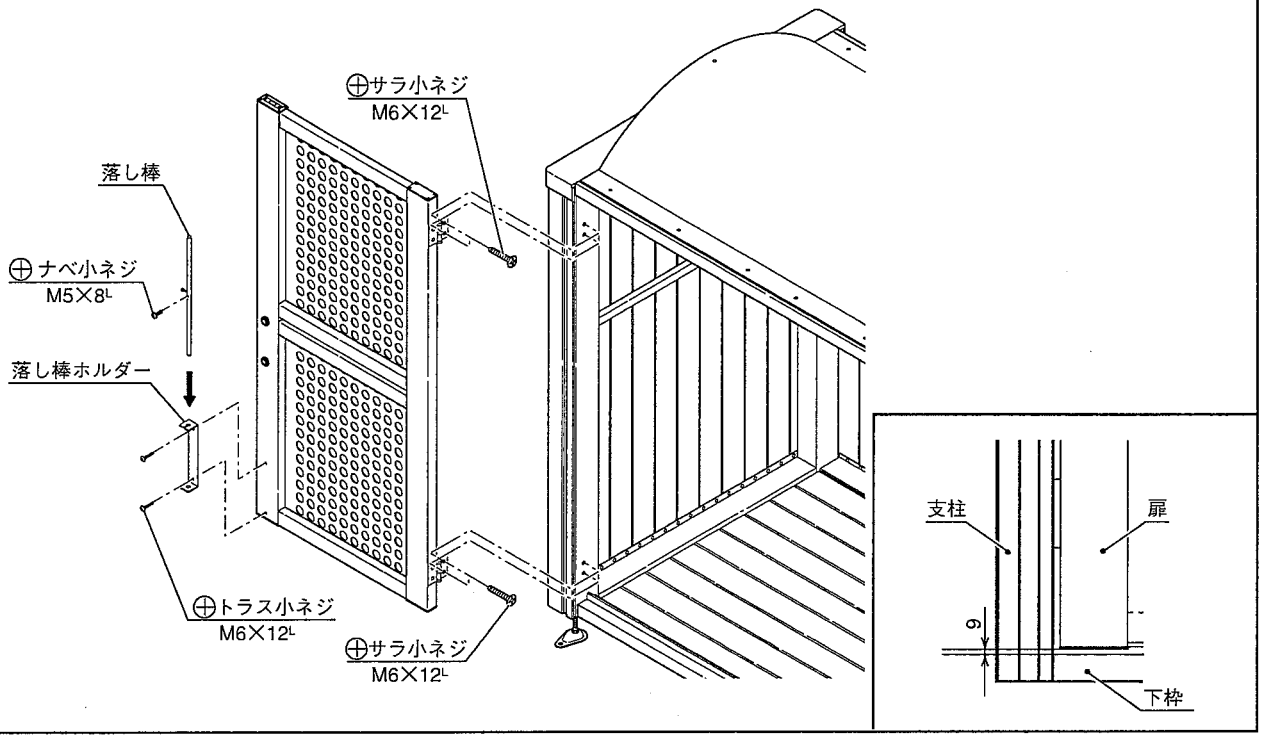
1.施錠側の框キャップをはずして受け金具をつけてください。（ネジは仮止めにしてください。）

2.引手を取りつけてください。



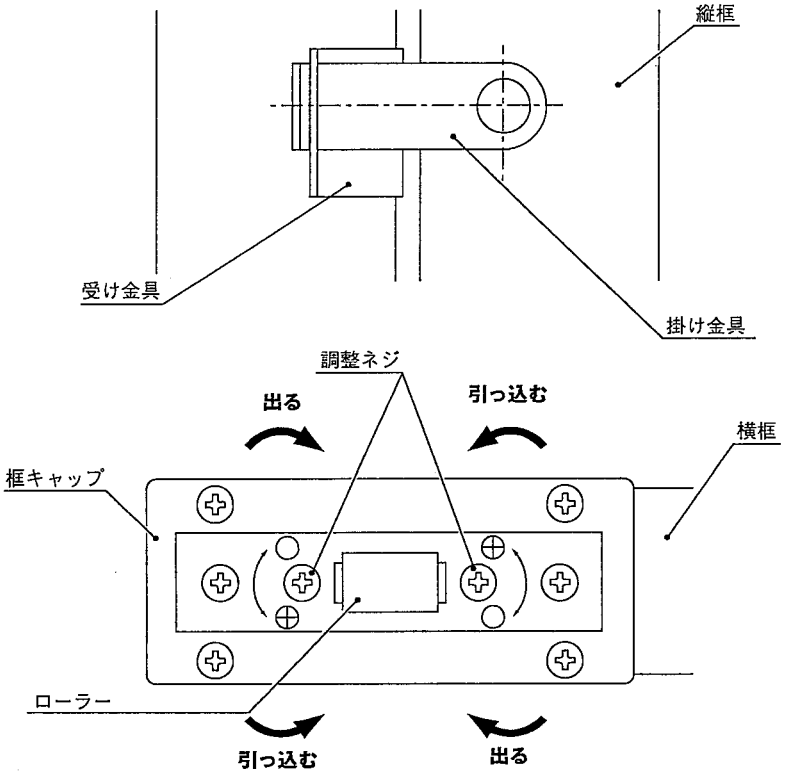
14 扉の取りつけ（開き戸），落し棒セットの取りつけ（オプション）

1.本体に扉を取りつけてください。（下枠と扉のすきまは図の様にしてください。）
2.扉に落し棒ホルダーを取りつけてください。（丸穴にスリットを切ってある方が上になります。）
3.落し棒ホルダーに落し棒を差し込み、抜け止めのネジを取りつけてください。
4.扉の固定したい位置を決めて落し棒受パイプを埋めてください。



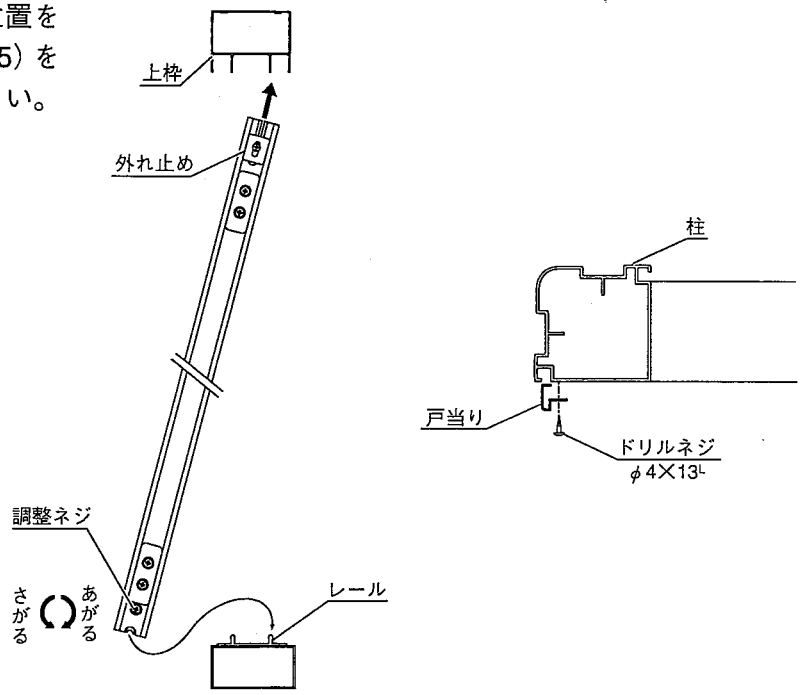
15 錠の調整

1.扉を閉じた状態にして、受け金具を調整し、ネジを締め込んでください。
2.扉（R）上、下のローラー錠を調整してください。

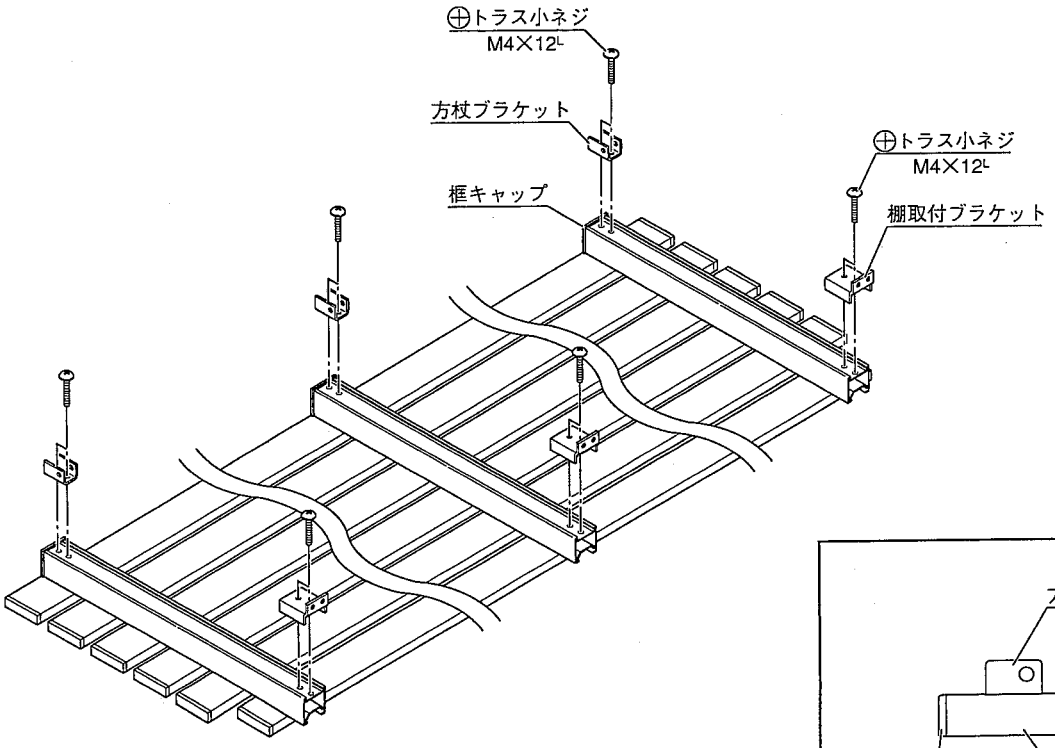


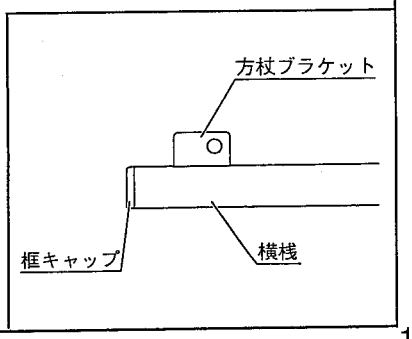
16 扉の取りつけ（引戸）

1.引戸（L）を先に、図のように奥のレールに取りつけてください。
2.引戸（R）も同様に、レールに取りつけてください。
3.外れ止めの固定ネジをゆるめて、上にスライドさせて、レールに当たる手前で、固定してください。（左右に各１つ）
4.扉の立て付けに応じて、扉下部にある調整ネジで高さ調整してください。（左右に各1つ）
5.柱に戸当りをあてて穴の位置をけがいて、下穴（ϕ3～ϕ3.5）をあけて、ネジ止めしてください。



17 棚セットの取りつけ（1）

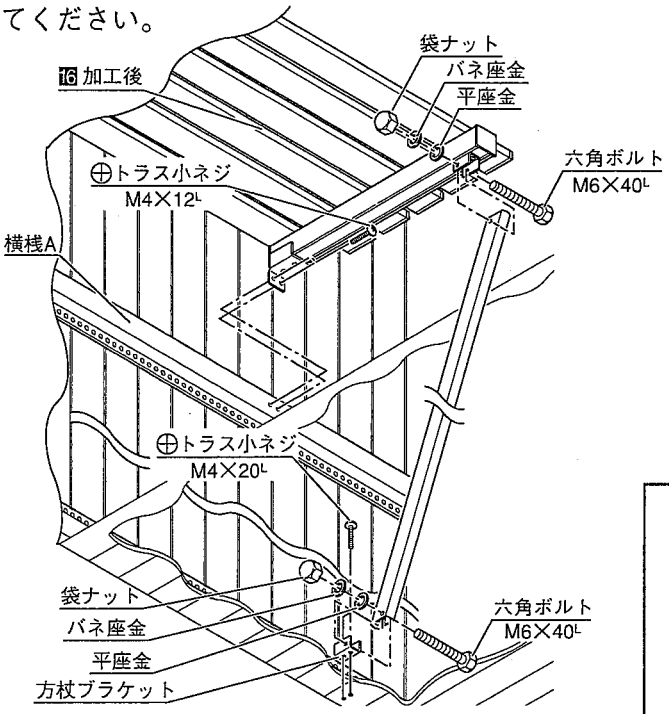


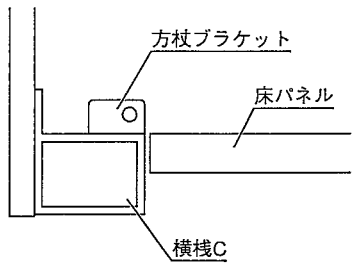


※方杖ブラケットを取りつけの際、方杖ブラケットの穴の方向に注意してください。

18 棚セットの取りつけ（2）

1.横桟Aに棚を取りつけてください。
（取りつけ穴には、目隠しシールが貼ってありますのではがしてください。）
2.床に方杖ブラケットを取りつけてください。
3.方杖を取りつけてください。

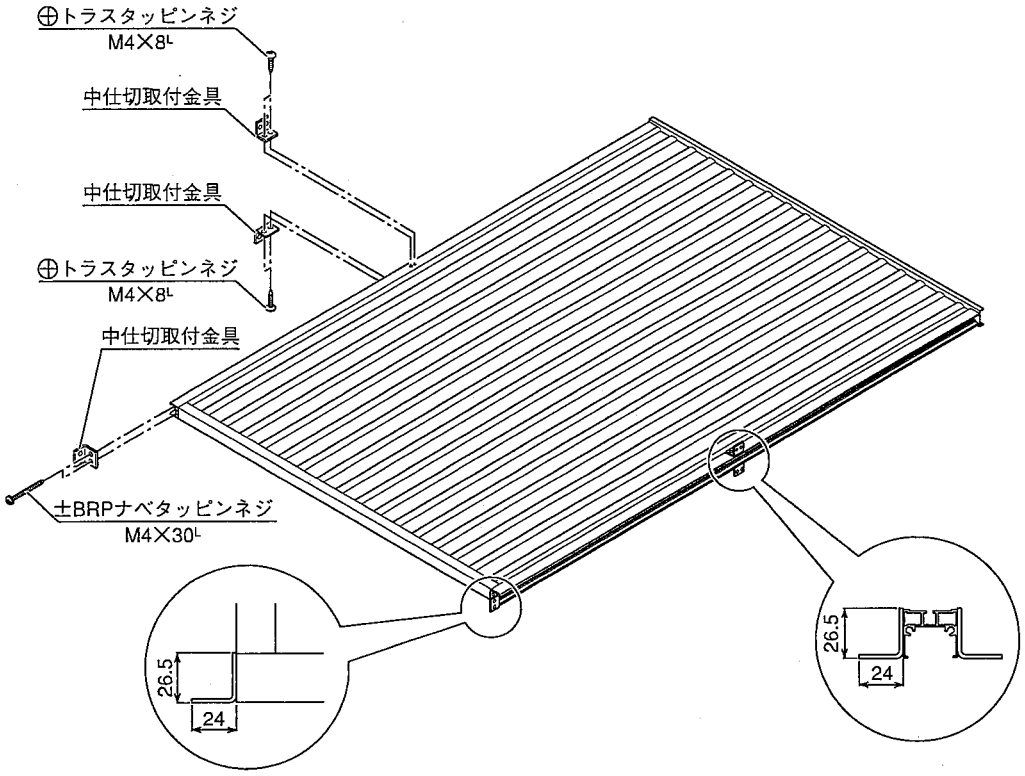




※方杖ブラケットを取りつけの際、方杖ブラケットの穴の方向に注意してください。

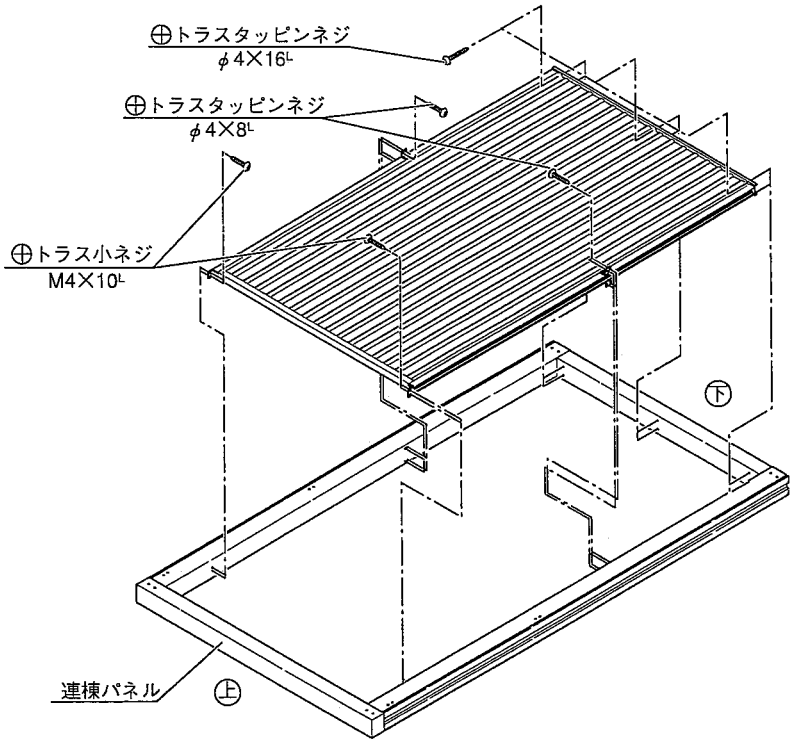
19 中仕切りの取りつけ（1）

1.部品の方向を確認の上、取りつけてください。



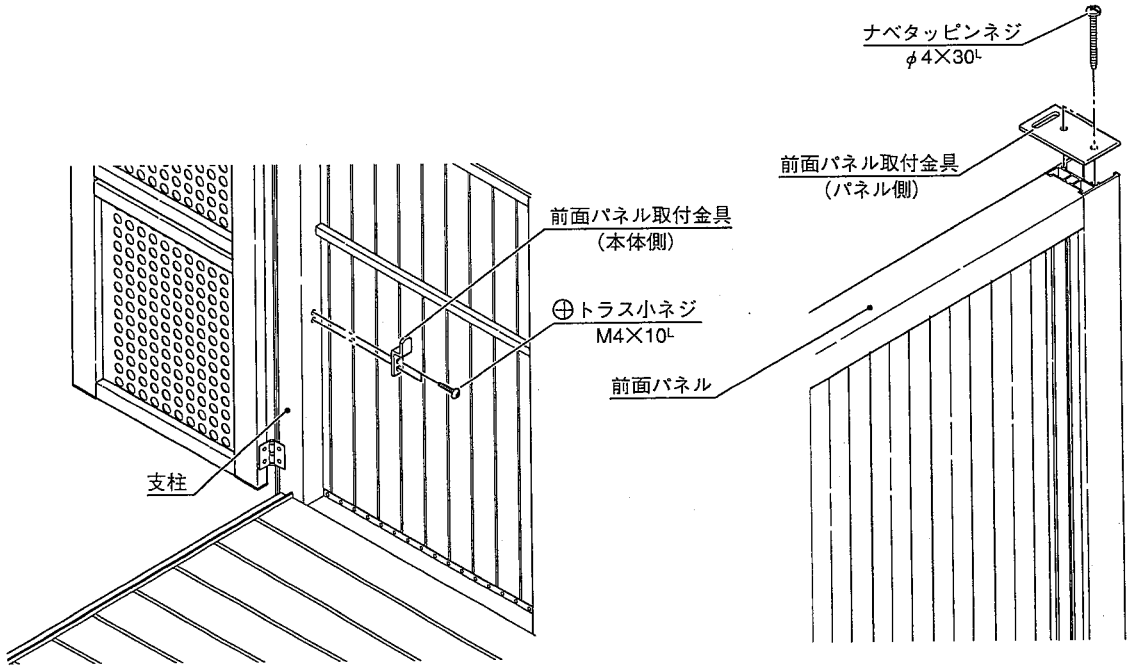
20 中仕切りの取りつけ (2)

1.連棟パネルに中仕切りをつけてください。
（取りつけ穴には、目隠しシールが貼ってありますのではがしてください。）



21 前面パネルの取りつけ

1.支柱に前面パネル取付金具（本体側）を取りつけてください。
（取りつけ穴には、目隠しシールが貼ってありますのではがしてください。）
2.前面パネルに前面パネル取付金具（パネル側）を取りつけてください。
3.パネル側の金具の長穴を本体側の金具に差し込んで前面パネルを取りつけてください。



お施主様へ（ご使用の皆様へ）

⚠ 注意:安全のために必ず守って下さい

⚠ 扉の開閉時には、指や手などを挟まないように取手を持って行なってください。
また、人や物等の障害物が無いことを確認してから開閉を行なってください。
けがをする恐れがあります。

⚠ 商品をむやみに揺すったり、乗ったり、寄りかかったり、商品の上に重いものを載せたりしないでください。
故障や破損の原因になります。

⚠ 通常使用されない時は必ず施錠して、扉を固定してください。
また、強風時にはロープ等で固定してください。
強風などで扉が移動し、けがや、事故の原因となります。

⚠ 扉を開けたままで放置しないでください。扉が風であおられ危険です。
商品のそばでゴミ等を焼いたりしないでください。
変形の原因になります。

⚠ 製品に電線を巻付けないでください。
漏電により感電する恐れがあります。

○ 施工者より渡されました、取付説明書は大切に保管してください。

お手入れ方法

○ 長年ご使用いただくと、ボルトやネジ類がゆるむことがありますので、定期的に締め直してください。
故障の予防になります。

○ 可動部にこすれ音が発生した場合、市販の潤滑油などを塗布してください。

○ あやまってキズをつけた場合、補修塗料で補修してください。
放置すると腐食の原因になります。

○ お手入れは薄めた中性洗剤を使用し、ふきとった後洗剤が残らないようにしてください。
シンナー等の溶剤は使用しないでください。**損傷の原因になります。**

「商品のお問い合わせ」

商品へのお問合せは…

この商品についてのご質問やご相談は下記の窓口にお問い合せください。

お客様相談室

0120-126-001

●改良のため予告なしに商品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

株式会社 LIXIL